

平成 26 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮島 大祐  
(コード番号:4321 東証一部)  
問 い 合 せ 先 取締役経営企画部長 田島 正彦  
電 話 番 号 (03)5623-8400

### 平成 26 年 3 月末時点の受託資産残高(AUM)について

平成 26 年第 1 四半期末(平成 26 年 3 月末)の当社グループ AUM は、下記の通り前年度より約 647 億円純増し、1 兆 2,710 億円となりましたのでお知らせします。

記

<AUM の推移\*>

	増加額	減少額	純増減額	期末残高
平成 25 年度	—	—	—	1 兆 2,063 億円
平成 26 年度 第 1 四半期	1,578 億円	931 億円	647 億円	1 兆 2,710 億円
累計額	1,578 億円	931 億円	647 億円	1 兆 2,710 億円

\*注:当社グループ内で運用するファンド間での売買を含みます

<第 1 四半期主な新規案件(グループ外からの取得案件)>

アセットクラス	所在	投資家	物件規模* <sup>1</sup>
オフィスビル	東京都	当社及びケネディクス・オフィス投資法人等	大規模
オフィスビル	東京都	当社	大規模
賃貸住宅 4 物件	福岡県	当社及びケネディクス・レジデンシャル投資法人	中規模
オフィスビル	東京都	国内機関投資家	中規模
商業施設	千葉県	当社	中規模
商業施設	東京都	当社	中規模

\*1:ポートフォリオ毎の取得価格合計による分類。小規模：50 億円未満、中規模：50 億円以上 100 億円未満、大規模：100 億円以上

以 上

注:当社グループでは、以下の基準で受託資産残高の集計を行っています。

- 当社グループがアセットマネジメント業務等を受託している不動産案件が対象です。
- 取得時の物件購入価格(税抜)で集計し、取得付随費用やバリューアッド費用(物件価値を上昇させるための資金的支出)等のコストについては、本来は会計上の簿価を構成するものですが、受託資産残高には含まれていません。
- 当社グループが一時的に自己勘定で取得し、アセットマネジメントを行っている物件が含まれています。また、当社の関係会社が資産運用を受託している J-REIT(ケネディクス・オフィス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、およびケネディクス・プライベート投資法人)が保有する物件も含まれています。
- 受託資産残高は、今後の受託資産の売却等により減少する可能性があります。